＜先週の説教から＞

『ルツ記⑧―証人として生きる』

ルツ記 ４：１～１０　使徒言行録 ２６：１５～１６

いよいよルツ記の最後の章です。その１節は「ボアズが町の門のところへ上って座ると、折よく、ボアズが話していた当の親戚の人が通り過ぎようとした」と始まります。「門のところ」とは、当時の町は門の内側が大きな広場になっており、例えばそこで軍隊が整列して戦場へと門から行進していくとか、平時には市場になったり、町全体に関わる重要な問題を話し合う会議場や裁判所にもなったのでした。そこにボアズが来て「座る」とありますから、彼専用の定められていた席があったことが分かります。町の議会や裁判を行う際の指定席（＝議員や顔役として）であった可能性が高いのです。彼が門でその席に座ったのは、ナオミとルツの今後を話し合いたいという願いだったのでしょう。そこにちょうどナオミの最も近しい親戚が通り掛かったのでした。神様の導きではないでしょうか！ボアズはここぞと彼を呼び止め、かつ「町の長老のうちから十人を選び」一緒に座ってもらいます、まさにこれからの話し合いの“証人”となってほしいと。

ボアズはその親戚に「ナオミが所有する畑地を手放そうとしています」と状況を説明し、その畑地を買い取る「責任を果たす」つもりがあるかどうかを尋ねます。その親戚は「わたしが責任を果たしましょう」と答えます。当時は土地を売り買いすることは珍しく、そのような話があれば無理をしても手に入れるべきだと考えられていたのでした。ただ、その土地を買うと同時に「亡くなった息子の妻であるモアブの婦人のルツも引き取らなければなりません。故人の名をその嗣業の土地に再興するためです」とボアズは主張します。これは、先に亡くなったナオミの夫の土地をその息子が継ぐべきであり、息子もなくなった今、ルツとの間に男の子が生まれたら、その子は直系の孫として土地を継がさなければならないという律法があることを知らせるのです。もし、そうなると、今ここでお金を出して買った土地を、ルツとの間に子が生まれたら、その子に土地を与えなければならなくなります。それではとても損をする、割に合わない行為となるのでした。故にこの親戚の人は「それではわたしの嗣業を損なうことになります。親族としてわたしが果たすべき責任をあなたが果たしてくれませんか」とその責任を放棄してしまったのです。お金の計算上では彼が正しいのかもしれません。しかし、聖書はこの人を自分の責任を果たさなかった残念な人と見做しています。なぜなら、ルツ記全体を通して彼の名前が全く記されていないからです。まさに名無しとして扱っているのです。これは敢えて聖書にその名前を残さない、一種の《裁き、罰》がここで施されていると言い得るのです。

ただ、忘れてはいけないことは、まさにこの親戚が負わなかった責任をボアズがすべて背負ったのです。彼はルツをこの辛い境遇から救い出すために大きな損失を払ったのでした。ここで「責任を果たす」という言葉を、以前の協会訳聖書は「あがなう」と訳していました。まさにイエス様が私たちの罪の状態から救い出すために十字架に架かってくださった、自らの命を代償にされるという大損失を払ってくださった、あの《罪のあがない》に通じているのです。

私たちはとてもボアズやましてイエス様にはなれません。ただ、この救いの出来事を側で見ていた 10 人の長老のように“救いの証人”として生きる事は出来るのではないでしょうか。それが《伝道》です。証人として生きることへ！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会Ⅰ.　12月 22日（水）20：00

Ⅱ.　12月 23日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書

祈祷主題：　燭火礼拝を覚えて

担 当 者：

祈 る 人：

◉燭火礼拝　12月24日（金）19：00

【教勢報告】

主日礼拝	男 20	女 60	計 80
祈祷会 Ⅰ.	男 6	女 4	計 10
Ⅱ.	男 4	女 8	計 12
日曜学校	幼稚科 16	小中科 18	計 34

ハンナの会/12月14日(火)　男 5　女 8　計 13

【次週礼拝】　１２月　２６日（日）

聖　書：　ルツ記　４：１１～２２

ローマの信徒への手紙 １：１～４

説　教：　「ルツ記⑨ ― ダビデの家系へと」

武田 真治 牧師

讃美歌：　３６５(1)、３２、２５７(1)、４０３(1)、９１(1)

【次週当番表】

司式：金刺長老　奏楽：村上　礼拝：金刺長老

献金：岩井　岩井　受付：金刺　坂田

会堂準備：大野　勝村　黒澤　小林

西尾

看板：中村　週報：飯島　お花：飯島

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会

礼拝後：・牧会/伝道/礼拝/社会 各委員会

６２－５１

週　報

2021 年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２１年　１２月　１９日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33

TEL＆FAX　048－771－6549

http://www.ageo-church.org/